

六葉会会報

vol.12



関東学院六浦中学・高等学校同窓会

目次

会長挨拶 会長 田野井 一雄	1
学校の近況 校長 永野 肇	2
安曇野通信 曲淵 憲介	4
六葉会の活動	6
現役クラブ紹介 陸上競技部 野本 幸靖	8
学校へ行こう 「六浦祭」11/3・4 開催	9
学校へ行こう 六蹴会 VS 現役サッカー部	9
OB 訪問 いい家、建ててます 安田 孝至	10
クラス会レポート 還暦記念同期会（4 回生）	11
クリスマスコンサート	12
1999 年度決算報告書	14
2000 年度予算案	15
維持会費のご協力をお願い	16
訃報	16
クラス会に助成金	16
募集コーナー	16
編集後記	16
2001 年度 中学校生徒募集要項	17

会長挨拶

会長
田野井 一雄
(第7回卒)



新たな世紀に向かって

永い歴史と伝統に培われた我らが関東学院六浦高等学校も二十世紀を締めくくる本年、四十八回197名の卒業生を六葉会に迎え入れ、その人数もついに一万人を突破し、益々、充実発展を遂げていることは卒業生の一員として大きな喜びであります。

しかし、今日日本は二十一世紀を直前にし、様々な分野で課題が山積しております。先行き不透明な経済状況、少子高齢化社会、情報化、国際化等今までの機構システムを再点検し、再構築しなければならぬ時代の変わり目であります。

少子化に伴う学校経営は厳しさを増し、我らが関東学院も例外ではありません。この時にこそ、卒業生の皆さんと力を合わせ、母校の発展に全力を傾注しなければならぬと思います。

新たな世紀は正にIT時代とも言われておりますが日本人の本来の心が喪失しないでしょうか。

”人になれ 奉仕せよ”の校訓は人間としての生き方、在り方をわずか八文字で表したすばらしい言葉です。

この校訓を基に今、一万人を越えた卒業生一人、一人が社会の様々な分野でその役割を果たしていると思えます。一生のうちで重要な中学、高等学校を学んだ仲間として卒業生が相互交流を図り、六葉会の充実と母校の発展にご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

学校の状況



校長

永野 肇

21世紀へ向けての 学院の歩み

関東学院創立116年にあたり、記念祈禱会並びに記念式典が10月6日に執り行われました。

関東学院の前身、横浜パブテスト神学校の初代校長A.A.ベネット先生の生涯を貫いていたのは、全ての人に仕えるという生き方でした。外人墓地の先生の墓碑に刻まれた「He lived to serve」、そして、81年前に坂田祐先生が示された校訓「人になれ 奉仕せよ」は、学院に学んだ多くの卒業生に多大な影響を与えてきました。現在、教育の場で「奉仕活動」という動きが出ています。今こそ、学院で学ぶ者も、教える者も聖書の教えを土台とした建学の精神をしつかりと身につけた生き方をしたいと思えます。

さて、新しい世紀に向かって、学院は大きな変革を試みようとしています。最大の改革は、女子短期大学の4大への改組転換です。2002年度から大学の新学部（人間環境学部）としてスタートします。さらに、大学の文学部に比較文化学科、法学部に法政策学科の新学科が新設される予定です。18才人口の減少が続く中で、大学の改革が学院の活性化に繋

がることを期待したいと思います。当然同じキャンパス内にある六浦中高にとっても他人事ではありません。幼稚園から大学までの一貫教育の重要性が改めて問われています。

ところで、六浦中高の卒業生も10,000人を超えました。2000年度の卒業生は49回生になります。日頃、様々な場で学校へのご支援、ご協力をいただき心から感謝いたします。その中で特筆すべきことは、昨年からはまった、高校生1年生の研修会にご協力いただいていることです。講演、パネルディスカッションを通して、先輩の考え、生き方に触れることは、将来へ向けての貴重な体験となっております。今後とも後輩のために、ご助力いただければ幸いです。

その他、学校の動向については別表の行事予定表をご覧ください。様々な体験を通して、生徒は成長しています。

最後に中学入試についてご案内いたします。2年前から完全6年一貫教育を前提に、高校入試は行っておりません。入試要項は別掲されておりませんが、入試に關してのご質問等遠慮なくお問い合わせ下さい。

2000年度 年間行事予定表

月	行 事	月	行 事												
4	5日(水) 中学入学式 6日(木) 中1ガイダンス 心電図検査(中1) 7日(金) 中1ガイダンス クラブ紹介 8日(土) 始業式 高2・高3個人写真撮影 10日(月) 心電図検査(高1) 12日(水) 高校県下一斉テスト 13日(木) 生徒会演説会 14日(金) スポーツテスト 15日(土) 六穂会読書会 聖書の集い 18日(火) 生徒会選挙 19日(水) 尿検査(高) 高3学年懇談会 20日(木) イースター礼拝 尿検査(中) 中3学年懇談会 21日(金) イースター礼拝 高1学年懇談会 土曜講座 22日(土) 土曜講座 24日(月) 内科検診(中3・高1) 中1学年懇談会 高3全統マーク模試 25日(火) 健康診断(中・高) 27日(木) 眼科検診(中・高) 中2学年懇談会 28日(金) 高2学年懇談会	9	2日(土) 始業式 6日(水)~9日(土) 中3研修旅行 8日(金) 中1美術研修 9日(土) 六穂会読書会 聖書の集い 16日(土) 土曜講座 27日(水) 中1・中2社会見学 30日(土) 土曜講座												
	5		8日(月) 生徒総会 13日(土) 六穂会総会 六穂会読書会 聖書の集い 16日(火)~20日(土) 高2研修旅行 16日(火)~19日(金) 中2自然教室 17日(水)~20日(土) 中1オリエンテーション 18日(水) 高1一日研修 中3社会見学 27日(土) 土曜講座	10	6日(金) 創立記念日 11日(火)~12日(水) 中間試験 12日(水) ボランティア活動 14日(土) 六穂会読書会 聖書の集い 20日(金) 秋季特別伝道礼拝 21日(土) 土曜講座 31日(火) 宗教改革記念礼拝										
			6		6日(火)~7日(水) 中間試験 7日(水) 高2受験講演会 10日(土) 聖書の集い 14日(水) 花の日礼拝 15日(木) 花の日礼拝 春季特別伝道礼拝 16日(金) 中1施設訪問 六穂会歌舞伎講座 17日(土) 英語検定(中高希望者)土曜講座 漢字検定 六穂会読書会 19日(月) 高1学年懇談会 20日(火) 高2学年懇談会 21日(水) 芸術鑑賞 22日(木) 中1学年懇談会 23日(金) 高3ダンス発表会 26日(月) 中2学年懇談会	11	3日(金)~4日(土) 六浦祭 11日(土) 聖書の集い 13日(月) 中1学年懇談会 14日(火) 高校県下一斉テスト 15日(水) 高2学年懇談会 16日(木) 収穫感謝礼拝 17日(金) 収穫感謝礼拝 18日(土) 六穂会読書会 土曜講座 20日(月) 中2学年懇談会 21日(火) 中3学年懇談会 22日(水) 高1学年懇談会								
					7		6日(火)~7日(水) 中間試験 7日(水) 高2受験講演会 10日(土) 聖書の集い 14日(水) 花の日礼拝 15日(木) 花の日礼拝 春季特別伝道礼拝 16日(金) 中1施設訪問 六穂会歌舞伎講座 17日(土) 英語検定(中高希望者)土曜講座 漢字検定 六穂会読書会 19日(月) 高1学年懇談会 20日(火) 高2学年懇談会 21日(水) 芸術鑑賞 22日(木) 中1学年懇談会 23日(金) 高3ダンス発表会 26日(月) 中2学年懇談会	12	6日(水)~11日(月) 期末試験(高1・高2) 7日(木)~11日(月) 期末試験(中学・高3) 14日(木) 答合わせ 16日(土) 六穂会読書会 19日(火) クリスマス礼拝 20日(水) 終業式 24日(日)~28日(木) スキー学校						
							8		4日(火)~7日(金) 期末試験(高1・高2) 5日(水)~7日(金) 期末試験(中学・高3) 7日(金) ボランティア活動 8日(土) 聖書の集い 10日(月) 球技大会(高) 11日(火) 球技大会(中) 14日(金) 答合わせ 15日(土) 六穂会読書会 土曜講座 19日(水) 終業式 23日(日)~26日(水) キャンプ 27日(木)~8月8日(火) 海外研修 28日(金)~30日(日) 社会科歴史探訪	1	9日(火) 始業式 10日(水)~26日(金) 高3特別授業 18日(木) 中2理科教室 19日(金) 生徒総会 20日(土) 漢字検定 六穂会読書会 土曜講座 26日(金) 高校卒業礼拝 27日(土) 全国統一模試(高1・2希望者)				
									9		23日(水)~29日(火) 補講	2	1日(木) 中学入試(1次A) 2日(金) 中学入試(1次B) 3日(土) 英語検定(中1・2) 5日(月) 中学入試(2次) 10日(土) 聖書の集い 13日(火) 中1学年懇談会 14日(水) 中2学年懇談会 16日(金) 中3学年懇談会 17日(土) 六穂会読書会 土曜講座 21日(水) 中学合唱コンクール		
											10		23日(水)~29日(火) 補講	3	1日(木) 高校卒業式 6日(火)~9日(金) 期末試験(高1・高2) 7日(水)~9日(金) 期末試験(中学) 9日(金) ボランティア活動 10日(土) 聖書の集い 13日(火) 答合わせ 新中2~高1個人写真撮影 16日(金) 中学卒業礼拝 17日(土) 六穂会読書会 19日(月) 修了式

学校で定める行事には、生徒全員あるいは学校で指定する学年全員が必ず参加しなければならない。

安曇野通信

曲淵 憲介

もう一つの夢の実現、それは畑仕事です。当地に来て直ぐ、休耕田を百ほど借り、始めました。

三月初め、畑おこしをすることがもう年中行事となりました。この頃はまだ、周囲の日陰には雪が残り、十五センチも掘ると凍土となっていて鍬の刃がたちません。でも表層部を耕し石灰で中和し、鶏糞や油粕をすき込んでおきます。十日もすると凍土もすっかり融け、再び深く耕し土作りの完成です。

例年だと二十日頃馬鈴薯の植付けをしますが、今年は寒さが続き月末になってやっと植えつけ、続いてトキナシダイコン、ハツカダイコン(アカカブ)、コマツナ、シュンギク、ユカブ等の種まきをしました。これらの野菜が発芽する四月中旬、庭ではシウジョウバカマ、ダンコ



シウジョウバカマ

ウバイの花が先ず咲き、下旬になればタチツボスミレが、そして付近のサクラも咲き誇ります。五月

の連休明けにはナス、トマト、キュウリ、レタス等の苗を植えつけました。昨年の秋、種をまき背丈の伸びてきたサヤエンドウに支柱を立て、ポット苗として育てたカボチャを植えつけ、トウモロコシ、サヤインゲンの種をまき収穫を待ちます。



タチツボスミレ

庭でチゴユリ、ヤマシヤクヤクの花が咲く頃になると、畑の葉物野菜の収穫がたけなわとなり、採



チゴユリ



ヤマシヤクヤク

れ過ぎるサヤエンドウ・シュンギク等が冷蔵庫の野菜室を占領することになりま

す。茹でたり、炒めたり汁の具にしたり連日野菜攻めにあります。また、茹でて冷凍保存もしますが、食べきれず横浜にいる子供たちに送ったりしていますが、無農薬・有機栽培がとりえて、送料を考えると大変高いものにつきます。それでも残念ながら多くは野菜室で堆肥化していきます。

六月下旬、家の前では生産調整により稲から転作した麦畑で麦刈りが行われ、今では珍しくなった天日干しが見られます。

七月・八月になるとキュウリ、トマトの収穫期に入り冷蔵庫は満杯。今年はキュウリの出来が良くキリギリス状態です。塩漬、味噌漬、梅酢漬等で保存、それでも多くが堆肥となってしまう。ミニトマトのでも良く、冷蔵庫の隙間を埋め、彩りを添えています。根菜類のように保存の利くものは良いのですが、

わずか4本ずつのキュウリ、トマトが慌てさせます。結実時期のコントロールができれば堆肥にしないですむのですが…



有明山(右上)と麦の天日干し

今年の夏はこのほか暑く、炎天下で行う馬鈴薯の収穫が遅れ、八月下旬になってはまだ畑に一部残っている次第です。八月下旬はダイコンの種まきどきですので、涼風の吹く夕方になると畑に出て土作りをし、種まきをし、晩秋の収穫を待ちます。この後、キャベツ、レタスを植えつけ、晩秋の頃サヤエンドウの種をまき、タマネギの苗を植えつければ、今年の菜園スケジュールが終わりです。

我が家の野菜には無農薬印の刻印があります。それは病害虫痕です。店頭に並びきれいな野菜は農薬使用印といえるでしょう。我が家ではあんなきれいな野菜は作れません。キャベツなどはピンセットでモンシロ

チョウの幼虫を丹念に捕りますが、外皮は網の目のようになり内側も孔だらけになります。時には虫の食べ残した部分を食すことにもなります。世間では野菜の残留農薬についてあまり話題になりませんがどうなのでしょう？

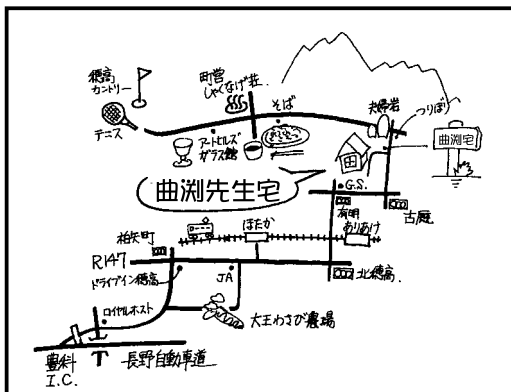
今年はずいぶん雷の発生が多く、不覚にもパソコンを落雷でダウンさせてしまい修理に十日以上かかるハプニングもありました。いつもは雷鳴が聞こえるとコンセントを抜くのですが、強力なフラッシュライトのような稲妻と鼓膜を破らんとするような雷鳴、今回は突然で間に合いませんでした。これも日中の高温が原因と思われるです。

日中は三十三 前後になる日も、夜になると二十 位、あるいはそれ以下となることが安曇野の住み易さといえるでしょう。

自然現象を別として、静かで豊かな自然が売り物の安曇野に、高速道路の建設計画が持ち上がり、予想もしなかったこの計画に困惑しています。最も西側にルートがとられると、

我が家から歩いて数分の位置になり、しかもそのルートが有力といえますから困ったものです。微力ながら反対運動に参加していますがどうなることやら…。

(2000・9・10記)



曲淵先生アクセス

中央高速(長野自動車道)豊科 C
降りて R147 利用すぐ
長野県南安曇郡穂高町有明 7364 13
TEL 0263 803 2928

六葉会の活動

1953年（昭和28年）の春に第1回生87名が卒業して以来、本年の第48回生197名を加えて会員又は同窓生総数は10149名となりました。

この同窓会には2つの目的があります。一つめは同窓生による母校の発展に貢献することであり、そして二つめは同窓生自身の発展と親睦であります。母校である六浦中学校を離れ、それぞれ違った環境や、社会へと入った今、同じ学校で学んだ卒業生がお互いに情報を交換し合い、心や生活を豊かにし、励まし合って生きて行けたら最高の幸せだと考えます。

六葉会は今年も会員の皆様の提言を積極的に取り入れ、会を運営したく考えております。そして、より樹実した楽しい会にできればと願っております。

この六葉会の活動を今一度ご理解いただくために、その内容を簡単にご紹介いたします。尚、月一度、学校会議室において活動をおこなっておりますので、運営に興味のある方は是非事務局までご一報ください。

六葉会の活動

- (1) 卒業生の集いの開催
- (2) 名簿の発行（5年毎に発行）
..... 96年発行
- (3) 募金活動
（母校の建築等への援助）
- (4) 会報の発行（年一回）
- (5) クリスマスコンサートの開催（六穂会と共催）

各委員会の紹介

特別企画委員会

六葉会と母校の発展のために企画・運営の計画を立案し、貴重な働きをしています。

広報委員会

会報の発行により、卒業生の情報交換、学校の現状等についてホットなニュースを提供しています。

つどい実行委員会

「卒業生の集い」の企画・運営。卒業生のふれあいの場。年令の差を越えての楽しい集いが行われます。

名簿委員会

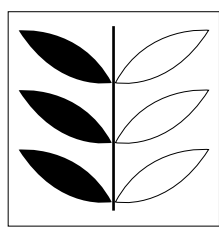
5年に一度名簿を発行。卒業生にとって大切な情報源。正確な名簿

作成のため努力しています。

会員交流委員会

会員相互の交流を促進し、理解を深めることによって、同窓会の活力を生み出します。

六葉会のシンボルマークについて



「山上の垂訓」の1節にある「平和（マタイ5章8節）を概欖で表し、図案の6枚の葉はオリーブの葉で6年間の歩み及び六浦を表しています。

1組	石川 智之・九里 旬子
2組	秋本かな・泉美 毅洋
3組	角田 美子・平野 勇樹

4組	鈴木 淳・鈴木文美香
5組	石井 綾・酒井美佳子

**48 関東学院六浦高校
回卒業生六葉会幹事**

1.b 上記の方々が学年幹事となられましたのでご連絡事項等よろしくお願ひ致します。
1.b 転居されますと、会報等の郵便物が届かなくなります。住所変更は六浦中高事務局 781 2525 までお知らせ願ひます。FAX 781 2527

現役 クラブ紹介

陸上競技部

野本 幸靖（第47回卒）

関東学院六浦中学校・高等学校の陸上競技部は現在30名の部員と4名の先生方で活動しています。種目は多様で100mから5000mまで、さらには幅跳などのフィールド種目などさまざまです。

普段の練習は学校の外周コースを使用して、土曜日は大学の釜利谷競技場のトラックを借りて短距離・長距離・走幅跳と分かれて練習をしています。夏休みには合宿があり新潟や長野などに遠征をして普段にはできないような充実した練習を行っています。OB・OGも練習に参加して楽しいなかにも厳しい練習が行われています。また、年間を通してさまざまな試合・記録会があり新記録の達成、入賞、表彰などを目指して日々頑張っています。





現在、記録の向上が著しいようで県大会に出場する部員もいて活気づいた部活動になっていきます。

学校へ行こう

「六浦祭」11/3・4 開催



11月3日4日の2日間六浦祭が開催されます。卒業生の部屋として六浦会の部屋を今年も設けます。門を入れて正面にある中学校舎4階です。卒業アルバムを全学年そろえて展示しています。現役の学生にも先生の学生時代の写真がみることができるかとあって毎年好評です。是非、足をお運びください。

六蹴会 VS 現役サッカー部

11月3日 10時30分 キックオフ
現役OB戦をグラウンドで行います。
是非、見に来て下さい。



OB
訪問

いい家、建てています

第16回 安田孝至さん

会社を設立して約20年ほど経過し、只今は横須賀市の小川町にあるマンションの1部屋に事務所を構えております。主に横須賀を中心として建築設計業務を行っております、



当地は東京横浜のベッタタウンという立地条件の関係で住宅設計の依頼を多く受け業務を行っております。近年ハウスメーカー志向のお客様が多く、業務も悪戦苦闘気味でありますが、ごく最近のお客様の中には、より住空間を楽しみたい方や、素材にこだわりを持たれる個性豊かな方が増えてきたことは、設計業務を行うものにとつて、とても嬉しい事であります。

私も年を重ね50才になり子供達も大きくなって思うことが有り、住宅設計の中に「行って来ますとたたいまを家族に直接会って言える家」をテーマとして取り入れての家造りを考えております。

近年の住宅は機能を第一として設

計されるので玄関から廊下階段を経由し、それぞれの個室へと動線がむすばれており、私の家でもそうなのですが子供が何時に出かけ、帰ったのかも分からない事がしばしばあります。

それを改め玄関から居間、廊下階段、個室の動線とし居間食堂を設計として意図的に家族のコミュニケーションの場とする事等、自然に家族がふれあえ、楽しい家庭が営める設計の部分で皆様のお手伝いが少しでも出来たらと思っております。

卒業以来30数年経過し、突然の六葉会機関紙の投稿依頼に感謝しております。

ありがとうございました。皆様からの設計依頼もお待ちしております。

安田建築設計事務所

横須賀市小川町 28 1

横須賀ハイム 301号

電話 0468254078

クラス会レポート

還暦記念同期会（4回生）

関東六浦4回生の皆さんお元気ですか。恒例の同期会は、還暦記念として湯河原温泉で行われた平成10年秋に続いて、平成12年3月26日（日）に泊りがけで箱根大平台温泉『対岳荘』（私学共済組合保養所）で行いました。

今回は人数が伊藤先生と男性4名・女性8名…計13人（前回20名）と少なかったのですが、その分参加者全員の対話ができて中身の濃い同期会となりました。また、2次会は大平台駅の近くのママと娘さんの経営する素敵なスナックを日曜にもかかわらず開いていたので、大いに盛り上がりました。

翌日は素晴らしい天気で男性組

（島田・山口・白岩）は小田原湯元ゴルフ場にて花見を兼ねてブレーに満足しました。

した。女性組も帰りに小田原城で桜を見て素晴らしかったとの感想でした。

今回特に身体の不調で参加されなかった方が意外に多いことが、目に付きました。

また、まだ現役で頑張っておられる方もかなり居り、宿泊日が日曜日なので参加できない方が多数おられました。これらが参加者の少ない原因ではないかと思われまます。お互いもう若くはないのですから、身体を充分気を付けながらかつ体力を充実させる必要を痛切に感じました。

次回（平成14年）は大勢の方に参加してもらおうよう従来の会食

式の同期会に戻して開くことになりました。場所はまだ未定ですが、母校の大学食堂も一案としてでておりました。なお、今回の幹事さんは男性幹事 島田君・山口（哲）君…女性幹事松井（石井和美）さん・足立（太田求子）さんにお願いしました。今回は是非大勢の皆様の参加を期待しております。



トランペット

佐藤 友紀(さとう ともり)

12歳よりトランペットを始める。

94、95、98年、アジア・ユース・オーケストラ参加。96年東京芸術大学入学。97年シエナ・ウインド・オーケストラ入団。98年度「芸大メサイア」に出演。98、99年度「芸大室内楽定期演奏会」に出演。モーニングコンサートにて芸大フィルハーモニアと共演。第16

～プログラム～

- M.Charpentier (1634-1704) : Te Deum
シャルパンティエ テ・デウム
- G.F.Händel (1685-1759) : "Let the bright Seraphim"
from SAMSON
ヘンデル オラトリオ「サムソン」より
輝かしいセラフィムに
- J.S.Bach (1685-1750) : Fuga c-moll BWV575
バッハ フーガ ハ短調
- A.Scarlatti (1660-1725) : "Mio tesoro per te moro"
スカルラッティ 私の宝である君
- N.Brühns (1665-1697) : Præludium G-dur
ブルーンス 前奏曲 ト長調
- J.S.Bach : "Jesu bleibet meine
Freude"
主よ人の望みの喜びよ
- A.Heiller (1923-1979) : "Nun Komm ' der Heiden
ハイラー Heiland"
いざ来ませ、異邦人の救い主よ
- A.Scarlatti : "Si suoni la tromba"
鳴れ、トランペットよ
- F.Peeters (1903-1986) : Aria op.51
ペーテルス アリア
- G.F.Händel : Suite D-Dur

讃美歌98番をみなさんと歌う

クリスマスコンサート

12月2日(土)
2:00PM ~
礼拝堂にて

回日本管打楽器コンクール第一位。
NHK FM「ライブ509」に出演。
2000年同大学卒業。アカンサ
ス音楽賞受賞。読売新聞社主催新
人演奏会に出演。小澤征爾音楽塾
オペラプロジェクトに参加。PM
F（パシフィック・ミュージック
・フェスティバル）に参加。こ
れまでにトランペットを、岡田治
久、杉木峯夫、福田善亮、エドモ
ンド・コード、ピエール・ティボ
ーの各氏に、室内楽を稲川栄一氏
に師事。現在、シエナ・ウイン
ド・オーケストラ楽団員。東京ア
トラクティヴプラス主宰。

ソプラノ

馬原 裕子（うまはら ひろこ）

鹿児島県出身。幼少からピアノ
を始める。鹿児島短期大学ピアノ
科卒業後、東京芸術大学声楽科に
入学。現在、同大学院音楽研

究科声楽専攻1年在学中。98年度
「芸大メサイア」のソプラノ・ソロ
を務める。99年芸大同声会主催の
新人演奏会に出演。ピアノを佐々
木信和、岡村重信、声楽を西澤明、
中村智子、ウーヴェ・ハイルマン、
平野忠彦の各氏に師事。

オルガン

建石 直子（たていし なおこ）

関東学院女子短期大学幼児教育
科、洗足学園大学音楽部オルガン
科卒業。第22回オルガン新人演奏
会出演。エリザベト音楽大学学
院音楽研究科宗教学専攻（オ
ルガン）修了。オルガンを村上顕、
佐藤ミサ子、山崎陽子の各氏に師
事。現在、ソロのほか、声楽・合
唱との共演、さまざまな楽器との
アンサンブルなどの活動を行う一
方、後進の指導にもあたっている。
関東学院六浦中学高等学校、カト

リック山手教会および田園調布教
会オルガニスト。日本オルガニス
ト教会、日本オルガン研究会会員。

* * * * *

このプログラムの中に、土曜講
座の受講生3名による発表は含ま
れていません。発表は15分ほどで、
コンサートの前に行います。

コンサートのプログラムは讚美
歌を含まずに約1時間です。

コンサート終了後3…30PM、
中高学生食堂にて
”卒業生の集い”（無料）



六葉会 1999 年度 決算報告書

収入の部

科 目	1999年度予算	1999年度決算	増 減	備 考
4 7 回 生 会 費	2,541,600	2,635,200	93,600	2,419,200(168名)+216,000(30名) 197名卒業 ¥4,000 × 296名分 ¥1,000 × 22名分 ¥2,500 × 3冊
4 8 回 生 入 会 金	398,000	394,000	4,000	
法人 預 け 金 繰 入	2,944,600	2,944,600	0	
維 持 会 費	1,000,000	1,184,000	184,000	
卒 業 生 の 集 い 会 費	100,000	22,000	78,000	
名 簿 販 売 代 金	10,000	7,500	2,500	
名 簿 広 告 代 金	30,000	0	30,000	
受 取 利 息	20,000	10,596	9,404	
繰 越 金	346,390	0	346,390	
合 計	6,697,810	7,197,896	500,086	

支出の部

科 目	1999年度予算	1999年度決算	増 減	備 考
運 営 費				¥300 × 198名分(47回生) 振込・払込手数料等
会 議 費	300,000	230,352	69,648	
事 務 費				
印 刷 費	150,000	92,702	57,298	
通 信 費	100,000	107,734	7,734	
消 耗 品 費	10,000	4,693	5,307	
交 際 費				
慶 弔 費	100,000	45,675	54,325	
援 助 費	150,000	139,612	10,388	
合同窓会分担金	59,400	59,400	0	
雑 費	10,000	39,721	29,721	再発送費含む
事 業 費			0	
会 報 印 刷 費	1,300,000	1,253,923	46,077	
会 報 発 送 費	810,000	799,909	10,091	
名 簿 発 送 費	1,360	680	680	
行 事 費	200,000	106,115	93,885	
生 徒 会 援 助 金	100,000	100,000	0	
積 立 金 繰 入			0	
一 般 積 立 金	50,000	50,000	0	
行 事 積 立 金	50,000	50,000	0	
名 簿 積 立 金	300,000	300,000	0	
在 校 生 会 費 預 り 金	2,944,600	2,944,600	0	
予 備 費	62,450	0	62,450	
小 計	6,697,810	6,325,116	372,694	
次 期 繰 越 金	0	872,780	872,780	
合 計	6,697,810	7,197,896	500,086	

六葉会 2000 年度 予算案

収入の部

科 目	1999年度予算	2000年度決算	増 減	備 考
4 8 回 生 会 費	2,541,600	2,534,400	7,200	2,232,000(155名)+302,400(42名) 198名卒業予定 @2500 * 4冊
4 9 回 生 入 会 金	398,000	396,000	2,000	
法 人 預 け 金 繰 入	2,944,600	2,900,000	44,600	
維 持 会 費	1,000,000	1,000,000	0	
卒 業 生 の 集 い 会 費	100,000	50,000	50,000	
名 簿 販 売 代 金	10,000	10,000	0	
名 簿 広 告 代 金	30,000	30,000	0	
受 取 利 息	20,000	10,000	10,000	
繰 越 金	346,390	822,380	1,168,770	
合 計	7,177,656	7,752,780	575,124	

支出の部

科 目	1999年度予算	2000年度決算	増 減	備 考
運 営 費				¥300 × 197名分(48回生)
会 議 費	300,000	300,000	0	
事 務 費				
印 刷 費	150,000	250,000	100,000	
通 信 費	100,000	100,000	0	
消 耗 品 費	10,000	10,000	0	
交 際 費				
慶 弔 費	100,000	100,000	0	
援 助 費	150,000	200,000	50,000	
合同同窓会分担金	59,400	59,100	300	
活 動 費	0	150,000	150,000	48回生 名簿発送分含む
雑 費	10,000	10,000	0	
事 業 費				
会 報 印 刷 費	1,300,000	1,300,000	0	
会 報 発 送 費	810,000	900,000	90,000	
名 簿 発 送 費	1,360	65,000	63,640	
行 事 費	200,000	200,000	0	
生 徒 会 援 助 金	100,000	150,000	50,000	
積 立 金 繰 入			0	
一 般 積 立 金	50,000	100,000	50,000	
行 事 積 立 金	50,000	100,000	50,000	
名 簿 積 立 金	300,000	500,000	200,000	
在 校 生 会 費 預 り 金	2,944,600	2,900,000	44,600	
予 備 費	62,450	358,680	296,230	
合 計	6,697,810	7,752,780	1,054,970	

維持会費のご協力のお願い

2000年度の維持会費の納入をお願いしております。六葉会の運営に是非ともご協力下さい。納入は同封の郵便振込用紙をご利用の上4,000円(手数料別)お振込下さい。よろしくお願い申し上げます。

クラス会に

助成金

六葉会から、同期会やクラス会に助成金が出ることをご存じでしょうか。幹事になられた方は、是非ご一報ください。学校または学年幹事に連絡したくどと学年会には10,000円、クラス会には5,000円の通信補助がつけられます。どしどしご利用ください。

連絡先 関東学院六浦中学・高等学校
中田まで

045-781-2525

訃報

お悔やみ申し上げます

(会報委員会調査分)

伊藤 藤上 憲光	井上 順博	海老沢 (未利) 光子	篠田 達朗	児嶋 昌子	香山 (新谷) 三千子	土田 隆	宮下 文雄	奥津 尚武	真野 (高田) 泉子	平澤 (立花) 麗子	鈴木 実
39 回生 6 組	35 回生 3 組	34 回生 3 組	28 回生 1 組	27 回生 2 組	20 回生 2 組	18 回生 5 組	13 回生 2 組	3 回生 2 組	2 回生 1 組	2 回生 1 組	1 回生 2 組
平成 12 年 2 月	平成 12 年 4 月	平成 11 年 12 月	平成 12 年 4 月	平成 11 年 9 月	平成 12 年 9 月	平成 12 年 1 月	平成 12 年 5 月	平成 12 年 2 月	平成 12 年 10 月	平成 12 年 8 月	平成 11 年 5 月

募 集 コ ー ナ

来年度の六葉会会報の記事、投稿、想い出のスナップを募集しています。クラス会の報告や現役当時のお話などお待ちしております。

連絡先

0468-227772
住まいるショップ 長浜まで

編集後記

コラム、いそがしく書いて書けませんでした。この会報作りに携わっていただいた方々、どうもありがとうございました。(ま石)

今年もなんとかできあげりました。原稿等ご協力いただきありがとうございます。

(長浜)

2001年度(平成13年度)
中学校生徒募集要項

	〔1次〕		〔2次〕
	A日程	B日程	
募集人員	60名(男・女)	40名(男・女)	30名(男・女)
出願資格	いずれも本学院六浦小学校からの進学者の数は含みません。		
出願期間	2001年3月 小学校卒業見込みの者		
	2001年1月10日(水)～1月13日(土) 9:00～15:00		2001年1月10日(水)～1月13日(土) 9:00～15:00 2月1日(木) 15:00～18:00 2月2日(金) 9:00～15:00 2月3日(土) 9:00～15:00
出願書類	A入学志願票・受験票(本校指定) B志願者カード(本校指定)		
入学検定料	20,000円(銀行振込)	20,000円(銀行振込)	20,000円(銀行振込) 2月1日～3日は受付窓口でも可 ただし、1月10日(水)～1月13日(土)の出願期間中に、2種類または3種類の試験を同時に受験する場合は 2種類受験する場合、検定料の合計を30,000円 3種類受験する場合、検定料の合計を40,000円とします。
入学試験日	2月1日(木) 8:15集合	2月2日(金) 14:50集合	2月5日(月) 8:15集合
試験科目	国語・社会・理科・算数	国語・算数	国語・算数
	1次A、1次B、2次、すべて面接は行いません。		
合格発表	2月1日(木)17:30～18:30	2月2日(金)20:00～21:00	2月5日(月)15:00～16:00

入学検定料について

- ・入学検定料は、銀行振り込みになっておりますので、所定の用紙にてあらかじめ銀行等(郵便局を除く)から振り込んで下さい。
- ただし、2次の2月1日～3日は、本校教務窓口でも受け付けます。



道 順

- 1b 京浜急行「金沢八景駅」下車(特急・急行停車駅)
- 1b 金沢八景駅から
(徒歩の場合)
地図の矢印の道順で歩いて約15分。
(バス利用の場合)
国道16号に出て、バス停「金沢八景」より乗車
- 1b 京浜急行バス「追浜日産自動車行」市営バス「追浜行」のときは、「内川橋」下車、徒歩5分。
- 1b 京浜急行バス「関東学院循環」のときは「関東学院大学」下車。



表紙作品：10回卒 島谷晃

2000.11.1発行

関東学院六葉会 〒236 8504 横浜市金沢区六浦町4834 1@045(781)2525

印刷・(株)エイコープリント